

きほんのたしかめ



- 小数や整数を10倍、100倍、……すると、小数点は右へ1けた、2けた、……うつります。

3.14を10倍した数… 31.4 $\begin{array}{r} 3.14 \\ 31.4 \\ 314 \end{array}$

3.14を100倍した数… 314 $\begin{array}{r} 3.14 \\ 31.4 \\ 314 \end{array}$

- 小数や整数を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、……にすると、小数点は左へ1けた、2けた、……うつります。

28.6を $\frac{1}{10}$ にした数… 2.86 $\begin{array}{r} 28.6 \\ 2.86 \\ 0.286 \end{array}$

28.6を $\frac{1}{100}$ にした数… 0.286 $\begin{array}{r} 28.6 \\ 2.86 \\ 0.286 \end{array}$

◆ 次の数を書きましょう。

① 6.51を10倍した数

()



10倍すると、小数点は右へ1けたうつるよ。

② 4.97を $\frac{1}{10}$ にした数

()

③ 82.63を $\frac{1}{10}$ にした数

()

④ 2.65を100倍した数

()

⑤ 78.3を $\frac{1}{100}$ にした数

()

たしかめよう
算数

直方体や立方体の体積

組 番
名前

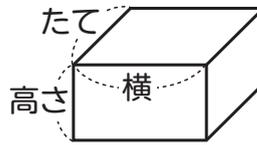
きほんのたしかめ



● 体積を求める公式

直方体の体積 = $\boxed{\text{たて}} \times \boxed{\text{横}} \times \boxed{\text{高さ}}$

立方体の体積 = $\boxed{\text{1辺}} \times \boxed{\text{1辺}} \times \boxed{\text{1辺}}$

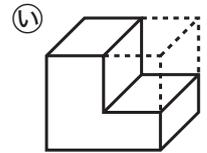
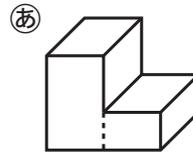


立方体は、たて、横、高さがすべて同じ長さだね。

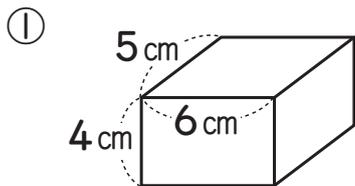


● 複雑な形の体積の求め方

- ㊸ いくつかの直方体や立方体に分けて求めます。
- ㊹ 大きな直方体や立方体から小さな部分の体積をひいて求めます。

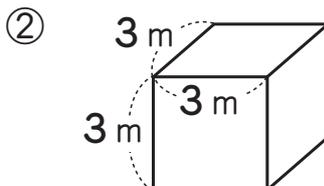


1 次の直方体や立方体の体積を求めましょう。



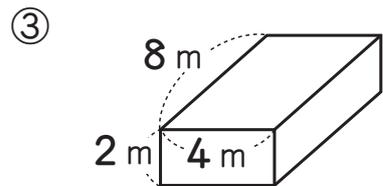
(式) $5 \times \square \times \square$
= \square

答え ()



(式)

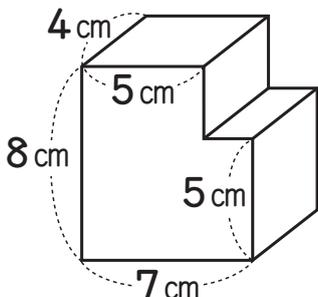
答え ()



(式)

答え ()

2 下の図のような形の体積は何 cm^3 ですか。



(式)

「きほんのたしかめ」の㊸、㊹のどちらかを使って、求めよう。



答え ()

きほんのたしかめ



● 比例

水そうに水を入れたときの時間と水の深さ

| | | | | | | |
|-----------|---|---|----|----|----|----|
| 時 間 (分) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 水の深さ (cm) | 4 | 8 | 12 | 16 | 20 | 24 |

ともなって変わる2つの量があって、一方の量の値が2倍、3倍、…になると、それにもともなってもう一方の量の値も2倍、3倍、…になるとき、この

| | | | | |
|-----------|---|---|----|----|
| 時 間 (分) | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 水の深さ (cm) | 4 | 8 | 12 | 16 |

Diagram showing ratios: 1 to 2 is 2倍, 2 to 3 is 3倍, 2 to 4 is 2倍, 3 to 6 is 3倍.

2つの量は **比例する** といいます。

▶ 時間を□分、水の深さを○cmとして、□と○の関係を式にすると、

$4 \times \square = \bigcirc$ と表せます。

◆ 下の表は、はり金の長さ^{たいおう}と重さの関係を表したものです。

はり金の長さ^{たいおう}と重さ

| | | | | | |
|-------|----|-----|-----|-----|-----|
| 長さ(m) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 重さ(g) | 60 | 120 | 180 | 240 | 300 |

重さは60gから、120g、180g、…と60gずつ増えているね。



- ① はり金の長さ^{たいおう}が2倍、3倍、…になると、それに対応するはり金の重さはどのように変わりますか。
()
- ② このような変わり方をする2つの量の関係を何といいますか。
()
- ③ はり金の重さの値は、いつもはり金の長さの値の何倍になっていますか。
()
- ④ はり金の長さ^{たいおう}を□m、重さを○gとして、□と○の関係を式に表しましょう。
()

<答え> ① 2倍、3倍、…になる。 ② 比例(の関係) ③ 60倍
④ $60 \times \square = \bigcirc$ ($\square \times 60 = \bigcirc$, $\bigcirc \div \square = 60$, $\bigcirc \div 60 = \square$)

たしかめよう
算数

小数のかけ算

組 番
名前

きほんのたしかめ



● 1.3 × 4.6 の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 4.6 \\ \hline 78 \\ 52 \\ \hline 598 \end{array}$$

小数点がないものとして、
整数のかけ算と同じように
計算します。



$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 4.6 \\ \hline 78 \\ 52 \\ \hline 598 \end{array}$$

小数部分のけた数
…… 1けた
…… 1けた

小数部分の
けた数の和
…… 2けた

積の小数点は、かけられる数とかける数の
小数部分のけた数の和だけ、右から数えて
うちます。

1 かけ算をしましょう。

①

$$\begin{array}{r} 3.4 \\ \times 2.7 \\ \hline \square \square \square \\ \square \square \square \\ \hline \square \square \square \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 6.2 \\ \hline \square \square \square \\ \square \square \square \\ \hline \square \square \square \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 3.16 \\ \times 2.8 \\ \hline \square \square \square \square \\ \square \square \square \square \\ \hline \square \square \square \square \end{array}$$

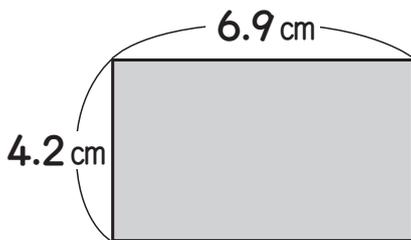
④

$$\begin{array}{r} 0.62 \\ \times 0.4 \\ \hline \square \square \square \square \\ \square \square \square \square \\ \hline \square \square \square \square \end{array}$$

④の答えは、
0をつけたして
0.~と書こう!



2 たてが4.2 cm、横が6.9 cmの長方形の面積を求めましょう。



長方形の面積
= たて × 横
だね。

(式)

答え ()

たしかめよう
算数

式と計算

組 番
名前

きほんのたしかめ



● 計算のきまり

① $\blacksquare + \bullet = \bullet + \blacksquare$
 $\blacksquare \times \bullet = \bullet \times \blacksquare$

② $(\blacksquare + \bullet) + \blacktriangle = \blacksquare + (\bullet + \blacktriangle)$
 $(\blacksquare \times \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times (\bullet \times \blacktriangle)$

③ $(\blacksquare + \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle + \bullet \times \blacktriangle$
 $(\blacksquare - \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle - \bullet \times \blacktriangle$

整数のときの計算の
きまりは、**小数**で
も成り立ちます。

◆ 上の計算のきまりを使って、□にあてはまる数を書きましょう。

① $7 \times 4.3 = \square \times 7$

①は①、②は②、
③、④は③の計算の
きまりを使おう。



② $(8.7 + 3.6) + 6.4 = 8.7 + (\square + 6.4)$

③ $2.3 \times 6 + 5.7 \times 6 = (2.3 + \square) \times 6$
 $= \square \times 6$

④ $9.6 \times 9 - 4.6 \times 9 = (9.6 - 4.6) \times \square$
 $= \square \times \square$

たしかめよう
算数

小数のわり算

組 番
名前

きほんのたしかめ



- 8.64 ÷ 3.2 の筆算のしかた

$$3.2 \overline{) 8.64}$$

10倍 10倍

わる数が整数になるように、わる数とわられる数の小数点を同じけた数だけ右にうつします。

$$3.2 \overline{) 8.64}$$

2
64
224

わる数が整数のときと同じように計算します。

商の小数点は、わられる数の右にうつした小数点にそろえてうちます。

$$3.2 \overline{) 8.64}$$

2.7
64
224
224
0

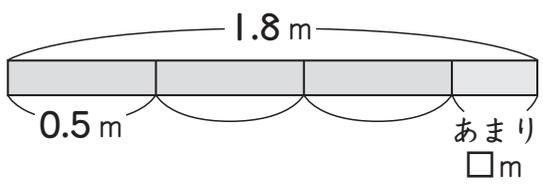
1 わりきれるまで計算しましょう。

① $2.6 \overline{) 9.62}$ ② $7.2 \overline{) 4.32}$ ③ $0.8 \overline{) 3.84}$ ④ $3.6 \overline{) 2.7}$



商の小数点の位置に気をつけよう。

- 2 1.8 m のリボンを、1人に 0.5 m ずつ分けます。何人に分けられて、何 m ありますか。



(式)

答え 人に分けられて、 m あまる。

<答え> ① ① 3.7 ② 0.6 ③ 4.8 ④ 0.75

② $1.8 \div 0.5 = 3$ あまり 0.3 3人に分けられて、0.3 m あまる。

たしかめよう
算数

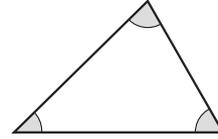
三角形と四角形の角

組 番
名前

きほんのたしかめ

● 三角形の角

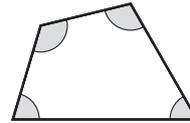
三角形の3つの角の大きさの和は 180° です。



四角形は対角線を1本ひいて、2つの三角形に分けて考えるとわかりやすいよ。

● 四角形の角

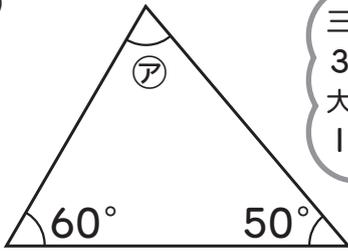
四角形の4つの角の大きさの和は 360° です。



$180^\circ \times 2 = 360^\circ$

◆ 下の図のア, イ, ウ, エの角の大きさを、計算で求めましょう。

①

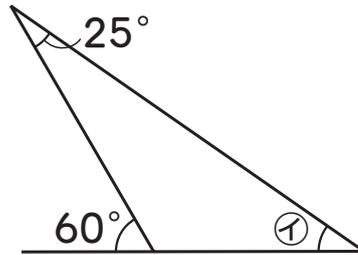


三角形の3つの角の大きさの和は 180° だよ。



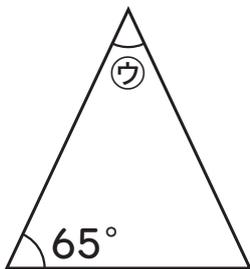
ア ()

②



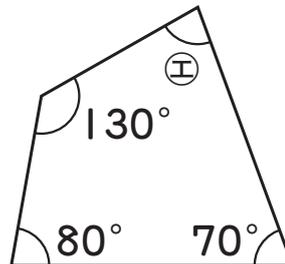
イ ()

③ 二等辺三角形



ウ ()

④



エ ()

二等辺三角形は2つの角の大きさが同じだよ。



<答え> ア 70° イ 35° ウ 50° エ 80°

たしかめよう
算数

整数の見方

組 番
名前

きほんのたしかめ



● **偶数** と **奇数**

偶数…2でわりきれの整数。

奇数…2でわりきれない整数。

0は偶数だよ。



● **倍数**

3の倍数…3, 6, 9, ……のように, 3に整数をかけてできる数。

3と5の**公倍数**…15, 30, 45, ……のように,
3の倍数と5の倍数に共通な数。

0は, 倍数には
入れないよ。



最小公倍数…公倍数のうちで, いちばん小さい数。

● **約数**

6の約数…1, 2, 3, 6のように, 6をわりきることができる整数。

6と9の**公約数**…1, 3のように, 6の約数と9の約数に共通な数。

最大公約数…公約数のうちで, いちばん大きい数。

● **素数** …2, 3, 5, ……のように, 1とその数自身しか約数がない整数。
1はふくめない。

❶ 次の整数の中から, 偶数を3つ書きましょう。

1 4 13 18 25 32

2でわりきれの
数はどれかな。



(_____ , _____ , _____)

❷ 8と12の最小公倍数を書きましょう。

(_____)

❸ 16と24の最大公約数を書きましょう。

(_____)

最小公倍数を見つけるには,
大きいほうの数の倍数の中
から小さいほうの数の倍数
を見つけ, いちばん小さい
数をさがせばいいね!



きほんのたしかめ



わり算と分数

- 4 ÷ 9 の商を分数で表す方法

$$4 \div 9 = \frac{4}{9}$$

← わられる数は分子に。
← わる数は分母に。

■ ÷ ● の
■ はわられる数,
● はわる数だよ。

分数と小数、整数の関係

- $\frac{3}{5}$ を小数で表す方法

$$\frac{3}{5} = 3 \div 5 = 0.6$$

分子を分母でわる。

- 0.7, 0.23 を分数で表す方法

$$0.7 = \frac{7}{10}$$

$\frac{1}{10}$ が 7 こ
0.1 が 7 こ

$$0.23 = \frac{23}{100}$$

$\frac{1}{100}$ が 23 こ
0.01 が 23 こ

1 わり算の商を分数で表しましょう。

① $5 \div 6$ ← わる数は分母に。
← わられる数は分子に。 ()

② $13 \div 8$ ()

2 分数を小数で表しましょう。

① $\frac{1}{5}$ ← 分子を分母でわる。 ()

② $\frac{7}{2}$ ()

3 小数を分数で表しましょう。

① 0.3 ()

② 0.19 ()

〈答え〉 1 ① $\frac{5}{6}$ ② $1\frac{5}{8}$ 2 ① 0.2 ② 3.5 3 ① $\frac{3}{10}$ ② $\frac{19}{100}$

たしかめよう
算数

分数のたし算とひき算

組 番
名前

きほんのたしかめ



- 分母のちがう分数のたし算とひき算
分母のちがう分数のたし算とひき算は、
- 分母のちがう帯分数のたし算とひき算

通分 (つうぶん) してから計算します。

$$\begin{aligned}
 1\frac{1}{3} + \frac{1}{4} &= \frac{4}{3} + \frac{1}{4} && \text{仮分数にする。} \\
 &= \frac{16}{12} + \frac{3}{12} && \text{通分} \\
 &= \frac{19}{12} \left(1\frac{7}{12} \right)
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 1\frac{1}{3} + \frac{1}{4} &= 1\frac{4}{12} + \frac{3}{12} \\
 &= 1\frac{7}{12} \left(\frac{19}{12} \right)
 \end{aligned}$$

帯分数を整数部分と分数部分に分けて計算します。

1 計算をしましょう。

① $\frac{1}{3} + \frac{3}{5} = \frac{\square}{15} + \frac{\square}{15} = \frac{\square}{15}$
通分

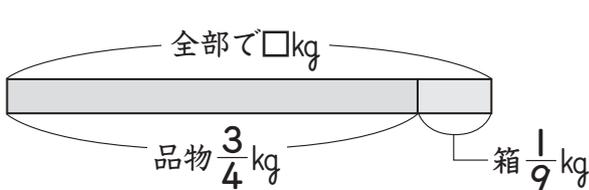
② $\frac{3}{4} - \frac{1}{2} = \frac{3}{4} - \frac{\square}{4} = \frac{\square}{4}$

③ $1\frac{5}{12} + \frac{5}{6}$

④ $2\frac{2}{3} - 1\frac{4}{9}$

答えが約分できるときは、約分しよう。

2 重さが $\frac{3}{4}$ kg の品物を、 $\frac{1}{9}$ kg の箱に入れます。全部で何kgになりますか。



(式)

答え ()

<答え> 1 ①(左から) 5, 9, 14 ②(左から) 2, 1 ③ $\frac{9}{4} \left(2\frac{1}{4} \right)$ ④ $\frac{11}{9} \left(1\frac{2}{9} \right)$ 2 $\frac{3}{4} + \frac{1}{9} = \frac{31}{36} = \frac{31}{36}$ kg

たしかめよう
算数

平均

組 番
名前

きほんのたしかめ



● ^{へいきん}平均

いくつかの数量を、**等しい** 大きさになるように **ならした** もの。

$$\boxed{\text{平均}} = \boxed{\text{合計} \div \text{個数}}$$

^{こすう}個数や人数など、小数で表せないものも、平均では小数で表すことができます。

1 4個のたまごの重さをはかったところ、次のようになりました。

60g **65g** **58g** **61g**

① 4個のたまごの重さの合計は何gですか。 ()

② たまご1個の重さは、平均何gですか。
(式) 答え ()

2 下の表は、先週の月曜日から金曜日までに、さとみさんが読んだ本のページ数を表したものです。

読んだ本のページ数

| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------|---|---|---|---|---|
| ページ数 | 8 | 5 | 0 | 6 | 9 |



① 1日平均何ページ読んだことになりますか。
(式) 答え ()

② 20日間では、本を何ページ読むことができますか。
(式) 答え ()

たしかめよう
算数

単位量あたりの大きさ

組 番
名前

きほんのたしかめ



- 単位量あたりの大きさで比べる方法
こみぐあいや作物のとれる量などは、「1 m²あたりの人数」、「1 m²あたりの重さ」のように、**単位量あたりの大きさ**を調べて比べます。

- じんこうみつど人口密度

1 km²あたりの人口。

$$\text{人口密度} = \text{人口(人)} \div \text{面積(km}^2\text{)}$$

1 下の表は、A、Bのすな場の面積と、すな場にいる子どもの人数を表したものです。

すな場の面積と子どもの人数

| | 面積(m ²) | 人数(人) |
|---|---------------------|-------|
| A | 10 | 7 |
| B | 15 | 9 |

① 1 m²あたりの子どもの人数は、A、Bそれぞれ何人ですか。

▶ Aのすな場 ()

▶ Bのすな場 ()

② Aのすな場とBのすな場では、どちらのすな場のほうがこんでいますか。



①の結果を比べよう。

() のすな場

2 西町の人口は8400人で、面積は30 km²です。西町の人口密度を求めましょう。
(式)

答え ()

3 畑の面積ととれたさつまいもの重さ

| | 面積(m ²) | 重さ(kg) |
|------|---------------------|--------|
| 北小学校 | 12 | 48 |
| 南小学校 | 16 | 80 |

左の表は、北小学校と南小学校の畑の面積と、とれたさつまいもの重さを表したものです。さつまいもがよくとれたといえるのは、どちらの小学校の畑ですか。

() 小学校の畑

たしかめよう
算数

速 さ

組 番
名 前

きほんのたしかめ

- 速さ、道のり、時間の関係

速さ = 道のり ÷ 時間 …あ

道のり = 速さ × 時間 …い

時間 = 道のり ÷ 速さ

速さには、じそく 時速、ふんそく 分速、びふそく 秒速があるよ。

5時間で300km走る自動車の速さは、
時速何kmですか。



あ)の公式を使おう。

(式)
$$\frac{300}{\text{道のり}} \div \frac{5}{\text{時間}} = 60$$

答え 時速 60 km

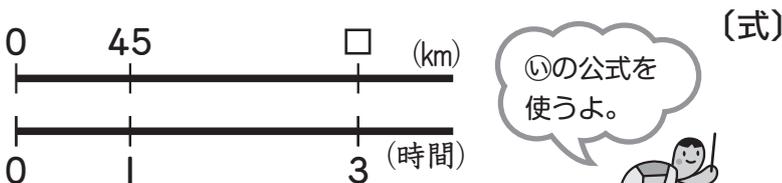
- 1** 6分間で72m進むロボットがあります。このロボットの速さは、分速何mですか。



答え ()

- 2** 時速45kmで飛ぶわたり鳥がいます。

- ① この鳥は、3時間で何km進みますか。



い)の公式を使うよ。

答え ()

- ② この鳥の速さは、分速何mですか。

「時速」は1時間に進む道のり、
「分速」は1分間に進む道のりだよ。

答え ()

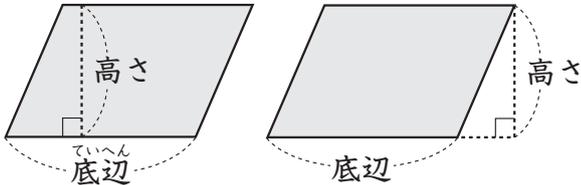
<答え> **1** $72 \div 6 = 12$ 分速 12 m

2 ① $45 \times 3 = 135$ 135 km ② ($45 \text{ km} = 45000 \text{ m}$) $45000 \div 60 = 750$ 分速 750 m

きほんのたしかめ

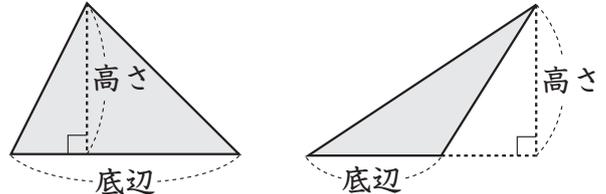


● 平行四辺形の面積の求め方



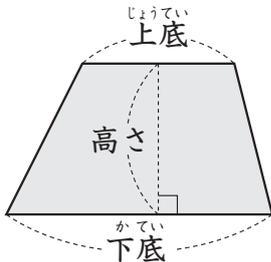
平行四辺形の面積 = $\boxed{\text{底辺} \times \text{高さ}}$

● 三角形の面積の求め方



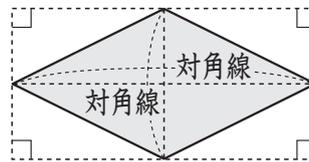
三角形の面積 = $\boxed{\text{底辺} \times \text{高さ} \div 2}$

● 台形の面積の求め方



台形の面積 = $\boxed{(\text{上底} + \text{下底}) \times \text{高さ} \div 2}$

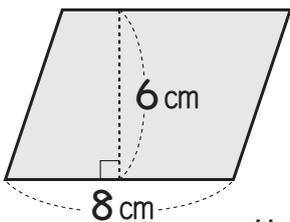
● ひし形の面積の求め方



ひし形の面積 = $\boxed{\text{対角線} \times \text{対角線} \div 2}$

◆ 次の図形の面積を求めましょう。

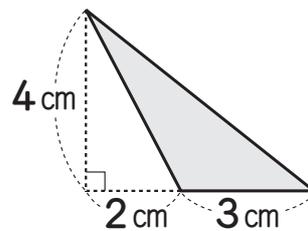
① 平行四辺形



(式) $8 \times \square$
= \square

答え ()

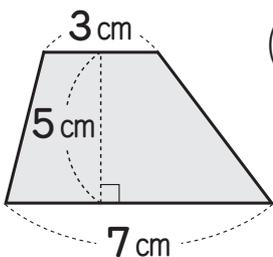
② 三角形



(式)

答え ()

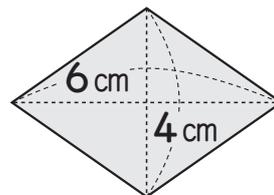
③ 台形



(式) $(3 + \square) \times \square \div 2$
= \square

答え ()

④ ひし形



(式)

答え ()

<答え> ①(上から) 6, 48 48cm² ② $3 \times 4 \div 2 = 6$ 6cm² ③(左から) 7, 5, 25 25cm²
④ $4 \times 6 \div 2 = 12$ 12cm²

きほんのたしかめ



- わりあい
● 割合の求め方

割合 = $\frac{\text{比べられる量}}{\text{もとにする量}}$

- ひゃくぶんりつ
● 百分率

割合を表す 0.01 を $\boxed{1}$ パーセント といい, $\boxed{1\%}$ と書きます。

パーセントで表した割合を, $\boxed{\text{百分率}}$ といいます。

1 次の割合を, () の中の表し方で書きましょう。

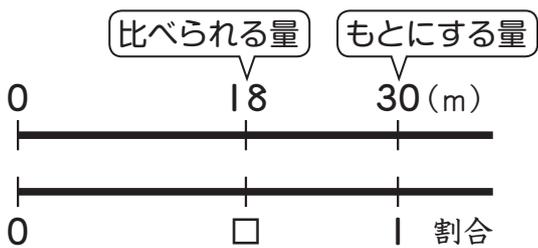
- ① 0.09 [百分率] () ② 47% [小数] ()



0.01 が 1% だね。

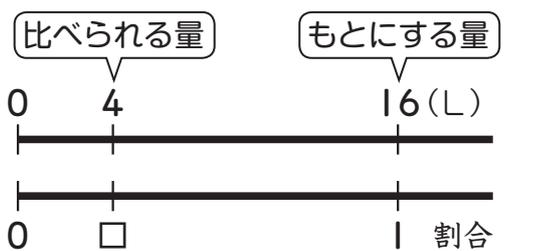
2 次の割合を求めましょう。

- ① 30 m をもとにしたとき, 18 m の割合は, 小数で表すとどれだけですか。



答え ()

- ② 4 L は 16 L の何% ですか。



答え ()

きほんのたしかめ



- 比べられる量の求め方

$$\text{比べられる量} = \boxed{\text{もとにする量}} \times \boxed{\text{割合}}$$

- もとにする量の求め方

もとにする量を□として、上の式にあてはめると、

$$\text{比べられる量} = \square \times \text{割合}$$



$$\square = \text{比べられる量} \div \text{割合}$$

もとにする量 = 比べられる量 ÷ 割合の式で、すぐに求めることもできるね。

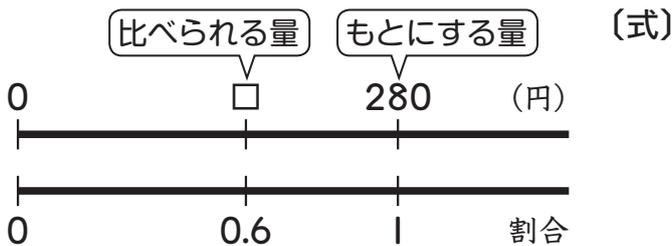


1 ケーキ1個のねだんは280円で、プリン1個のねだんはケーキ1個のねだんの60%にあたります。

- ① 60%を小数で表しましょう。

()

- ② このプリン1個のねだんは何円ですか。



答え ()

2 ひろしさんの体重は36kgで、お兄さんの体重の80%にあたります。

- ① お兄さんの体重を□kgとして、次の式の□にあてはまる数を書きましょう。

$$\square \times \square = \square$$

- ② お兄さんの体重は何kgですか。

()

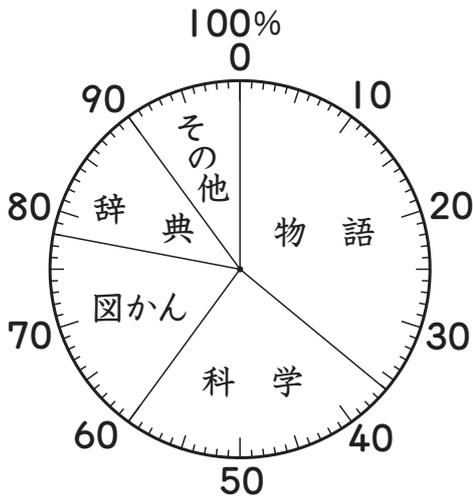
きほんのたしかめ



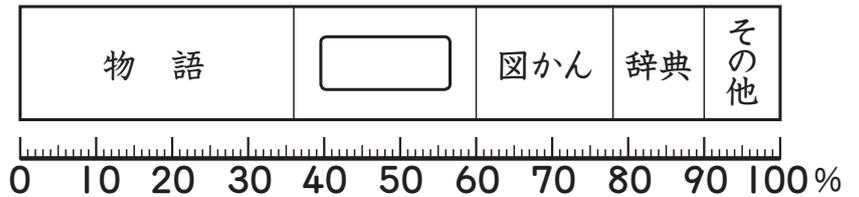
- 細長い長方形で全体を表し、たての線で区切って各部分の割合を表したグラフを **帯グラフ** といいます。
- 1つの円で全体を表し、半径で区切って各部分の割合を表したグラフを **円グラフ** といいます。

◆ 下の円グラフと帯グラフは、こうたさんの学校の図書室にある本の種類別の数の割合を表したものです。

本の種類別の数の割合



本の種類別の数の割合



① 帯グラフの にあてはまる本の種類を書きましょう。

()

② 物語, 辞典の本の割合は, それぞれ全体の何%ですか。

▶ 物語 () ▶ 辞典 ()

③ 科学の本は, 辞典の本の何倍ありますか。

()

④ 図かんの本は, 物語の本の何分の一ですか。

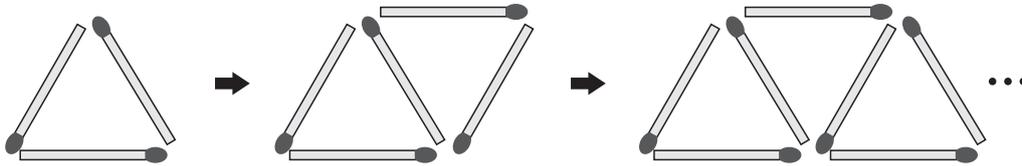
()

たしかめよう
算数

数量の関係の調べ方

組 番
名前

下の図のように、マッチぼうを使って三角形を横にならべていくときの、三角形の数と、マッチぼうの本数の関係を調べます。□にあてはまる数や式を書きましょう。



- ① 三角形が1個のとき、マッチぼうを □ 本使う。
- ② 三角形が2個のとき、マッチぼうを □ 本使う。
- ③ 三角形が3個のとき、マッチぼうを □ 本使う。

上の図で
マッチぼうの
本数を
数えてみよう。

④ 三角形が6個のときに使うマッチぼうの本数を、下の表をつくって調べます。表を完成させましょう。

| | | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| 三角形の数 (個) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| マッチぼうの本数(本) | | | | | | |

⑤ 三角形が6個のときに使うマッチぼうの本数を、2とおりの式に表します。

㊸、㊹の求め方で、それぞれ書きましょう。

㊸の求め方

最初の三角形に使うマッチぼうは3本。
残りの5個の三角形に使うマッチぼうは、
2本ずつだから 2×5 (本) なので、式は

㊹の求め方



三角形が6個だから、 3×6 (本)
2回数えているところが、○をつけた
5か所なので、5本分をひきます。式は

⑥ 三角形を横にならべていくとき、㊸の求め方は、下のようなことばの式に表すことができます。㊹の求め方もことばの式に表しましょう。

㊸の求め方

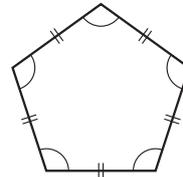
$3 + 2 \times (\text{三角形の数} - 1)$

㊹の求め方

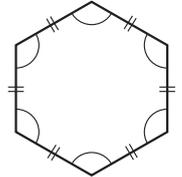
きほんのたしかめ



● 辺の長さがみんな等しく、角の大きさもみんな等しい多角形を **正多角形** といいます。



正五角形



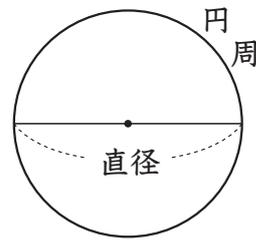
正六角形

● 円のまわりを **円周** といいます。

● 円周の長さが、直径の長さの何倍になっているかを表す数を、 **円周率** といいます。

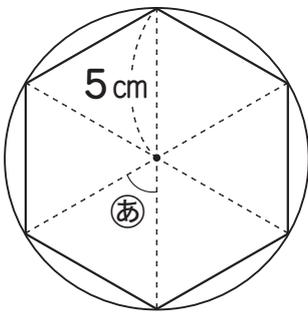
円周率 は約 **3.14** です。

円周 = **直径** × **円周率**



1 次の正六角形について答えましょう。

① あ の角度は何度ですか。



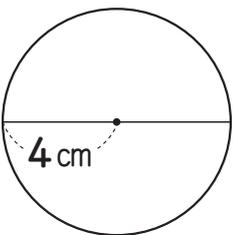
円の中心のまわりを6つに分けよう。

()

② この正六角形の1辺の長さは何cmですか。

()

2 半径4cmの円があります。



① 直径の長さは何cmですか。

()

② 円周の長さは何cmですか。

(式) × 3.14 =

答え ()

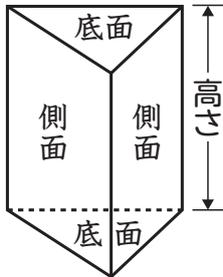
角柱と円柱

組 番
名前

きほんのたしかめ



かくちゅう
角柱

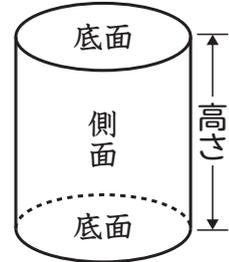


三角柱

角柱の持ちよう

- 2つの底面は **平行** で、 **合同** な多角形
- 側面は **長方形** か正方形で、底面に **垂直**

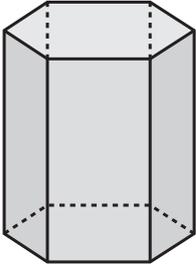
えんちゅう
円柱

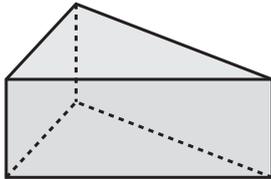


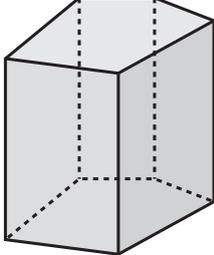
円柱の持ちよう

- 2つの底面は **平行** で、
合同 な **円**
- 側面は **曲面**

1 次の立体の名前を書きましょう。

①  ()

②  ()

③  ()

底面はどんな形かな？



2 角柱について、下の表のあいているところに数を書きましょう。

| | 三角柱 | 四角柱 | 五角柱 |
|------|-----|-----|-----|
| 側面の数 | 3 | ② | 5 |
| 頂点の数 | ① | 8 | 10 |
| 辺の数 | 9 | ③ | ④ |

立方体や直方体は四角柱だよ。

